

# 山行報告書

報告書作成

NJ

山名 [山域]	薬師岳	目的と方法	雪渓 & 新緑 & お花畑
登山期間	2008年6月28日	山行形態	日帰りピストン
参加人数	2名		

## 行動記録

6月28日 豊田IC 2:00 = 川島SA3:00 = 飛騨清見4:30 = 有峰林道ゲート6:00 = 折立6:45 登山口7:00 - 三角点  
8:00 - 五光岩9:00 - 太郎平9:30 - 薬師小屋11:00 - 薬師山頂12:00、12:30-太郎平13:30、14:10 -  
登山口16:30 = 有峰林道 = 流れ葉温泉18:00 ~ 19:00 = 飛騨清見IC20:20 = 川島SA22:30 =  
豊田勘八23:30 = 自宅23:40

歩行 20km 累積高低差 1750m程度 往路 5時間 復路 4時間半 (休憩 1時間含む)

主な装備 アイゼン、ダブルストック、雨具 で 小屋泊相当 8kgくらい?

車 500km 高速代金 行1700(深夜)、復3000円 川島 450円 林道 1800円

## 山行



## 日誌

梅雨前線まっただなか。金曜から移動性高気圧が土曜朝にかけて日本海を抜ける。天気予報は富山、新潟だけが土曜午前中晴天。あとはくもりのち雨。日曜は土砂降りの懸念。いくら土曜しか無い。同行のKは去年より3kやせて、毎日10km走っているとか。天候とお互いの体力を考え小屋泊担保の軽量ピストン登山とする。折立は、そんなカモンカ登山を拒むのか 林道は、朝6時からの開門。豊田を深夜2時にでて 折立ゲートに6時にならびスタートです。目安は山頂13:00まで、帰りの太郎平で15時すぎたら 小屋泊にすることとしました。

- \*7:00 出発。駐車場まで結局ゲートから40分かかりました。1800円払って走る林道は27km  
いい舗装道路ですが、なにしろ曲がりくねって、安全運転ですから そんなスピードだせません。  
駐車場は100台くらいおけそう。トイレも休憩所もあって 登山届けだして太郎坂にとりかかります。  
アカモリ、ゴゼンタチバナ、マイズルソウ、高度を上げるたびに変わっていく花、樹木に励まされ登ります。
- \*8:00 1870m 三角点。ここで 北は 剣立山、南は北の俣 そして正面に薬師、振り向けば有峰湖。よかった晴れです。ここからは 広い登山道の両側にチングルマの花畑。快適です。
- \*9:30 太郎平で、黒部五郎、鷲羽、水晶、赤牛、そして 主役の薬師がドントみえます。  
すこしやすんで、薬師峠をこえと200m程 残雪の沢を登っていきます。ここで軽アイゼンつけました。
- \*11:00 途中で 槍がみえ、ただし このあたりから雲がどんどんかかっています。
- \*12:00 山頂へ。雲が増えて展望は限られてきましたが この天候に感謝。西の空をみても  
あと3時間くらいは持ちそうです。30分ほど食事して下山開始。
- \*13:30 雪渓は グリゼード? 大股で 1時間で楽勝で、太郎平へ。ここまでくれば大丈夫。30分ほど  
ゆっくり展望を楽しんで、ゆったりとした登山道を下山しました。
- \*16:30 登山口で届出を回収。帰りは 流れ葉のスキー場で そば祭り(ざるそば600円)と温泉(600円)  
楽しんで帰りました。  
川島SAでKの車を降りて、自分の車を回収。土岐経由で豊田勘八へ。このときの高速代は450円。  
どういう計算なのかよくわかりませんが。

反省:1日 ハードな行程なんで 絶対コケナイ事を目標に歩きました。結果こけませんでした。下山途中の残雪の沢の終わり気味のポイント、登山口まじかの木の根にすべり 結局2回手をつきました。  
やはり 終わりまじかの気の緩みが怪我の元ですね。次回は、手をつくようなヒヤリ無しが目標かな。